

静岡市清水区感染症発生動向

2017年 1週

集計期間 1/1-7

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症			2											2
咽頭結膜熱														
溶連菌感染症							1	4	1	1		1		8
感染性胃腸炎		2	5	3	6	2	1	2	3	1	1	9	1	36
水痘						1								1
手足口病														
伝染性紅斑														
突発性発疹								1						1
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu	1	1	3	4	5	8	5	6	5	13	4	22	1	78
小児科定点総数 126 増減 -168 前週比 42.9% 定点当たり 21														
病院:開業医 2:124 増減 -4:-164														
内科Flu													1	27
インフルエンザ総数 106 増減 -113 前週比 48.4% 定点当たり 11.8														
小児科:内科 78:28 増減 -128:+15														

年始の休診で、診療日数は半分ほどで、数字は参考です。

総数126、前週の42.9%と、減少です。

首位は、インフルエンザ、前週比37.9%、定点当たり13と、減少です。

2位は、感染性胃腸炎、前週比50.7%、定点当たり6と減少です。

3位は、溶連菌感染症、前週比100%、定点当たり1.3と、流行中です。

以下は、定点当たり1未満ですが、

RSウイルス感染症2名が目立ち、残りは、水痘、突発性発疹1名ずつです。

内科も含むインフルエンザ、前週比48.4%、小児科は6、内科は2定点から報告です。

内科は、A型6名、B型22名、実診療日数が半分以下なのに13名から28名に倍増です。

小児科はA型18名、B型47名、不明13名でB型優勢です。

小児科当番は、1/2、インフルエンザ41名、胃腸炎6名、溶連菌1名、水痘1名、

1/6（土）、来院数28名、インフルエンザA型2名、B型6名、RS1名、

1/7、来院数99名、インフルエンザA型14名、B型28名、胃腸炎10名、ムンプス1名、

1/8、来院数129名、A17名、B30名、不明15名、胃腸炎7名、RS1名でした。